

岩崎 純一 著

『岩崎純一全集』 第八十卷 「芸術、文化、言語、文学（二の序）」

言語、言語学の序説、
総記

編纂、監修 岩崎純一学術研究所 『岩崎純一全集』編纂局

巻頭言

本巻は、『岩崎純一全集』の第八十巻を成し、岩崎の言語の著作物のうち、言語、言語学に関する全般的述作を収める。

第九編 著作権者が岩崎純一であるもの

目次

巻頭言

第一編 〇歳～十九歳

第二編 二十歳～二十九歳

岩崎式言語体系ペディア（岩崎式言語体系百科事典）

言語学・言語体系（岩崎式言語体系）考案

「岩崎式日本語」の考案 (Iwasaki's System of Reconstructing Japanese)

岩崎式日本語 管理部門

岩崎式日本語 使用部門

言語学・人工言語関連リンク

第三編 三十歳～三十九歳

寿羅穂里阿文明（岩崎式文明論）の考案

第四編 四十歳～四十九歳

第五編 五十歳～五十九歳

第六編 六十歳～六十九歳

第七編 七十歳以降

第八編 著作権者的一部および著作権者が岩崎純一であるもの

第二編 二十歳〜二十九歳

岩崎式言語体系ペディア（岩崎式言語体系百科事典）

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇七年十月三日 事典として執筆継続、メンバーの協力を得る

二〇一五年十二月二十三日 「岩崎式日本語ペディア」公開

二〇一七年七月〜八月 「岩崎式言語体系ペディア」として拡充

二〇一八年十二月二十日 最終更新

（岩崎以外の全ての著作者が、各自の著作物の内容の全部について、著作権法第六十一条に基づき、同法第二十七条及び第二十八条の権利を含む著作権の全部を岩崎に譲渡）

全ての著作者の著作者人格権を侵害しない限り、

クリエイティブ・コモンズ 表示・非営利・改変禁止 4.0 国際

ライセンス (CC BY-NC-ND 4.0)

別添資料を見よ。



言語学・言語体系（岩崎式言語体系）考案

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年九月九日 最終更新

主格主語言語性の完成を指向する現代日本語を母語とする解離性障害者・言語障害者等の多種の非主格主語的な解離自己・放散自己・超自己による自己言及を可能とするための日本語を基層とする後驗芸術言語としての新生日本語の考案、現代日本語及び当新生日本語によるこれらの自己に関する超言語学的・超哲学的・超精神病理学的・超数学的言明のイデアルな記述の試み、我々の涙と吐息への還元、そしてそれら全てへの情熱、東洋的実存の精神について

岩崎式 言語体系

岩崎式言語体系（岩崎式日本語、岩崎式英語など）や岩崎式文明論（寿羅穂里阿文明）の考案、その他の言語学・人工言語（コンラング・conlang）・数理論理学の研究

様々な精神症状を抱える方々のうち、主に重度の解離性障害・統合失調症に罹患し軽度の言語障害を生じた日本人と通じ合える、日本の古語を母体とした言語を考案しています。

当初、「スラフオーリア」と名付けていましたが、二〇一一年半ばより「岩崎式日本語」と改称しました。現在、十人ほどの会話に成功しているという状況です。

大学在学時代からの言語学（特に日本語解釈）を中心とする総合学術的な発想に端を発する試み。人工言語部分を「岩崎式日本語」として体系化。

男性の場合、この岩崎式日本語の文法に対応する世界認識に生きている男性は、ほぼ必ず重度の言語障害を有していると考えられ、結果として会話の相手が女性ばかりになっています。

将来的には、これらの方々の世界認識がどのようなものかをいわゆる定型発達者（健常者）に向けて解説することを主な目的として、岩崎式日本語の文法体系の解説書でも執筆できれば本望だと感じています。

履歴と予定の概要メモ

第一期 2005～2009/5 月文法解説は第四期に統合。ほぼ失敗作。

第二期 2009/5 月～文法解説は第四期に統合。やや失敗作。

第三期 2009/8 月～文法解説は第四期に統合。欠点のいくつかを克服。例文集 ICD-10 が規定する各疾病の罹患者との使用実験に終始した。

『平成純一巫女考』（第三期岩崎式日本語）二〇一一年 ICD-10 が規定する解離性障害・統合失調症・妄想性人格障害者の数名の自我様態の記述。古代日本巫女の生活儀式との関係を解説中。

ICD-10 が規定する各疾病の罹患者の自我様態の記述。

『第四期岩崎式日本語』大全』本編 2019/8 月第三期までの言語類型論的・比較言語学的要素から、数理論理的要素を加味した言語に移行した。

第五期精神疾患罹患者の自我による助詞・助動詞の統語論上のはたらきを素数の性質（ロッサーの定理）及び素因数分解の一意性と結びつけて、高階述語論理とゲーデル数化による総合的形式言語論を展開予定。大全では、不完全性における証明不可能性・真偽決定不可能性を自然言語の格機能における主客決定不可能性に置換して、

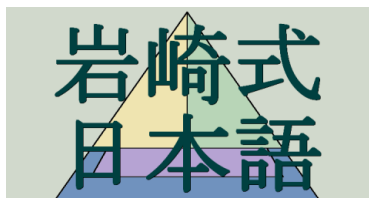


●言語学・言語体系（岩崎式言語体系）考案のページ
岩崎式言語体系

現代英語の文法が記述できない「何ものか」を定義する。英語に第五期岩崎式日本語論を適用予定。
「岩崎式高階形式自然言語」
執筆中（第三・四巻の一部を統合予定）
第五期岩崎式日本語を日本語以外の自然言語に一般化する予定。
「岩崎式中格中動解離可能言語」
執筆中（2020年頃完成予定）
「岩崎式超フラクタル自己言及形式言語」
執筆中（2030年頃完成予定）
現代的自我・高階自我のフラクタル構造を文法化する予定。



●岩崎式言語体系ペディア
岩崎式言語体系ペディア
.. 岩崎式言語体系の百科事典。

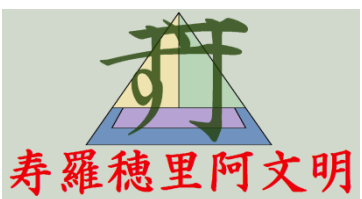


●岩崎式日本語のページ（岩崎式日本語研究会）
岩崎式日本語
.. 私の考案したコンラング（Conlang）である岩崎式日本語についての議論。解離性障害者などと会話できる文法の構築の試み。

● 寿羅穂里阿文明

寿羅穂里阿文明

・ 文明創作文芸の試み。文明内で岩崎式日本語が使用されている設定になっています。



● 岩崎式日本語の別サイト

岩崎式日本語 岩崎式日本語 岩崎式日本語 岩崎式日本語 岩崎式日本語 岩崎式日本語

The ISReJP research team in Tokyo University of the Arts The ISReJP research team in Tokyo University of the Arts

言語学や新言語考案に関するページです。

第五期岩崎式日本語に向けて

Iwasaki's System of Reconstructing Languages (ISReLangs) ISReLangs-pedia Iwasaki's System of Reconstructing Japanese

(ISReJP) Iwasaki's System of Reconstructing Japanese (ISReJP)

Iwasaki's System of Reconstructing Japanese (ISReJP) Iwasaki's

System of Reconstructing Japanese (ISReJP) Iwasaki's System of

Reconstructing Japanese (ISReJP) Iwasaki's System of

Reconstructing Japanese (ISReJP) Sura Foriya Civilization Sura

Foriya Civilization Iwasaki's System of Reconstructing English

(ISReEN)

Video brochure Video brochure Algorithm of

ISReLangs

The ISReJP research team in Tokyo University of the Arts The

ISReJP research team in Tokyo University of the Arts

J. Iwasaki - The founder, contriver and producer of ISReLangs

Iwasaki Jun-ichi's website

寿羅穂里阿神道 神道・仏教研究

Women-only Space and Confidential Ladies Tokyo (The dorm

where ISReJP users live)

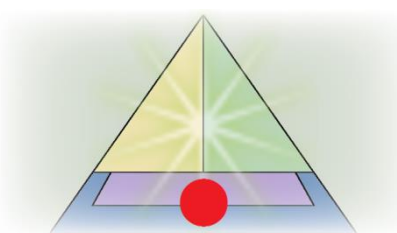
岩崎式言語アルゴリズム (Iwasaki's Algorithm of Reconstructing Languages)

開発中・・・

アメリカ精神医学会が二〇一三年五月に新たな DSM (バージョン 5) を発表したため、岩崎式言語体系にも変化・改訂が生じる可能

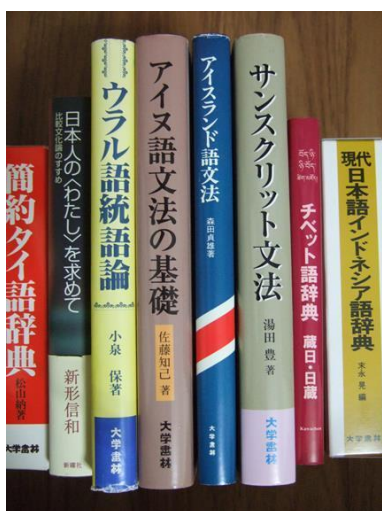
性があります。

岩崎人間学研究会



私の言語学関連の蔵書

※ 私の言語学関連の蔵書



「岩崎式日本語」の考案 (Iwasaki's System of Reconstructing Japanese)

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年九月九日 最終更新

● 【2018/1 に記事を本サイトに移動済み】岩崎式日本語の議論ノート

第五期岩崎式日本語に向けて

ISReLangs-pedia

● 紹介映像 (WMOV)

YouTube での閲覧はこちら

YouTube 内の私のページ

ナレーション全文はこちら

● 岩崎式日本語特設サイト

The ISReJP research team in Tokyo University of the Arts
The ISReJP research team in Tokyo University of the Arts

在野の哲学・言語学・文化人類学・日本語学・和歌・古典・数理
論理学などの研究者で、共感覚者である岩崎純一が考案している言
語「岩崎式日本語」、および、その文法概念に基づいて岩崎と同言語
の使用者が（楽しみながらも、学術として実験的に）創作している
半現実・半架空の哲学的文明世界「寿羅穂里阿文明」についてのペ
ージです。

GaD(1-1)、在野の哲学・言語学・文化人類学・日本語学・和歌・
古典・数理論理学など GEN 研究者であり、共感覚者である岩崎
純一：MetaGaD(2-1)[EvoPromo {Ga(SHIN)-Con←Ga(SHU5)}]
考案し b 言語「岩崎式日本語」、および、(2-1)岩崎と同言語の Meta
←Ga：使用者が創作し b 半現実・半架空の文明世界「寿羅穂里阿
文明」について u のページです b。

現代日本語は、岩崎式日本語の理論の中では、あくまでも岩崎式
日本語の一部（主格言語）であり、標準平均現代日本語 SAJPCJP
(Standard Average Japanese of Contemporary Japan) の第一
言語（母語）の地位を外されることはありません。

ただし、この言語と文明世界が目指している深遠な学術世界を理

解するには、あらゆる学術への関心が必要であり、偏った知識と教
養だけでは到底困難を極めると思われます。この言語が持つ難解な
哲学的言語性や芸術言語性の理解には、現在の岩崎式日本語のほ
んどの思想と文法を支えている「第四期岩崎式日本語」大全の理解
がなければ苦しいでしょう。

すべての理解には大変な知識と知恵と労力が必要ですが、哲学
的・言語学的思索に苦がなく、ご関心のある方にとっては、岩崎式
日本語への取り組みは人生の中で有意義な時間となるでしょう。

岩崎式日本語の理解には、精神疾患や言語障害についての、真摯
で、深く、偏見のない関心と理解も必要です。その知識や教養を得
るために、ウィキペディアの関連項目や、考案者岩崎純一による精
神疾患の解説ページも、網羅的・総合的にご覧いただくとよいでし
ょう。

また、岩崎式日本語のほとんどの女性の使用者は、文法の解説ペ
ージにある高度な論文の読解ではなく、ステップ型解説の理解から
スタートしていますので、ご関心のある方はそちらもご覧ください。

管理部門（文法解説、目的）

…考案者の岩崎純一と考案に関わった数名の代表使用者により「岩
崎式日本語研究会」を構成しています。

使用部門（使用状況の紹介、ネット公開）

…一般の使用者による使用状況を掲載しています。

現代日本語や現代英語など、現代の自然言語の使用に精神的・身体的困難をかかえる精神科・心療内科への通院者、DVシエルト入所者、精神病棟入院者などが使用しています。現在は第四期岩崎式日本語です。

●考案・制作・・・岩崎純一

●制作協力・使用・・・岩崎式日本語研究会メンバー及び一般の使用者

アメリカ精神医学会が二〇一三年五月に新たなDSM（バージョン5）を発表したため、岩崎式日本語にも変化・改訂が生じる可能性があります。

一般ロゴ（通常旗）

女性使用者のロゴ（女性方言旗）

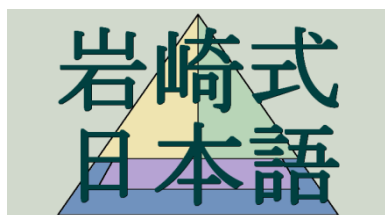
第一期岩崎式日本語

（スラフオーリア・スラポリヤ・寿羅穂里阿）

…岩崎式日本語および寿羅穂里阿文明の起源。

第二期岩崎式日本語

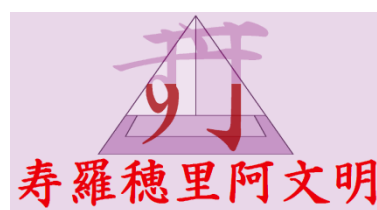
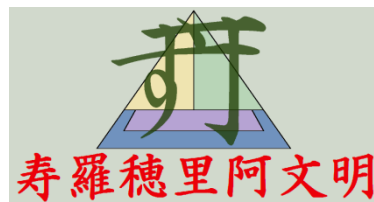
寿羅穂里阿文明



寿羅穂里阿文明世界からの伝言



岩崎式英語



GaM 巫女 TOP' (GaK 八百万神と GaH 如来) SHIN-Con 世界
GEN 顕現 bb てる。

ただし、同我 GaM 巫女 TOP と同我岩崎純一 TOP' 第二期岩崎式

日本語から未然言と已然言 NOM 逆転し b ている。

MetaGaD(2-1) [EvoPromo {Ga(SHIN)-Con←→Ga (SHU5)}]

岩崎純一 SHU5、岩崎式日本語 ACC 制作 SHU 比較的スムーズ si ている、SAJPCJP 現代日本語 bNOM 苦しめる b 時期越えつつありている。

同我 GaM 巫女 TOP、同我岩崎純一 SHU5、岩崎式日本語 GEN コンピュータ化・形式言語化 ACC 考え sm、仮想真我マイクロシステムズ GU 考案中にいる。

岩崎式日本語 管理部門

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年四月三十日 最終更新

言語の概要と研究会

文法解説（高難度）

文法解説（使用頻度の高い精神疾患者向けの簡単なステップ型解説）

岩崎式日本語の使用者の方々へ

岩崎式日本語 使用部門

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年四月三十日 最終更新

岩崎式日本語の使用者の概要

岩崎式日本語による記録

現代日本語による記録

言語学・人工言語関連リンク

二〇〇五年十一月十八日 起筆

二〇〇六年二月三日 公開

二〇一七年六月二十六日 最終更新

言語学・日本語学関連サイト

● 日本語の起源を探究する

● 語感言語学 言語学試論

人工言語関連サイト

●岩崎式日本語の別サイト… 東京藝術大学の院生との共同サイト。言語学、人工言語学よりは芸術作品としての側面。

●人工言語学 Wiki (人工言語学会) : CLA ツードなどを提唱。

●人工言語友の会… 文学フリマなどで活動。

●人工言語学研究会… 主催者が起こした事件後に退会していましたが、管理者が交代し、再登録されました。

●人工言語アルカ… 現在は有志メンバーによる追加・改訂が続く。

●人工言語アルカの読解補助を目的としたページ… 現在は有志メンバーによる追加・改訂が続く。

●録霊徒然草… アルカ使用者のお一人(♀匹の妖精さん)によるブログ。

●有言の華… 言語教育や人工言語について。

●人工言語アルカ板アーカイブ… アルカ中心だが、人工言語学の情報が得られる。

●人工言語クレリカ (yuh. 内) : 「言語」でも「歌」でもある美しい人工言語。岩崎式日本語も参考にして作って下さった。

●悠里総合サイト… 人工言語ユーゴック語と人工言語リパライン語の架空世界を軸とした総合創作「悠里」世界。

●ユーゴック語公式サイト… 悠里世界の言語。

●【人工言語】リパライン語… 悠里世界の言語。

◆ ← 以下、国際補助語・世界普及・母語横断型の志向・思想を有

する人工言語と団体

●世界 에스ペラント協会… 言わずと知れた 에스ペラントの国際団体。

●日本 에스ペラント協会… 言わずと知れた 에스ペラントの日本人。

●ノシロ語… 水田扇太郎氏による。言語の構造や言語学のあり方についての考え方は、私とはまるで異なるが、実名での人工言語制作は私と同じであるほか、人生を賭けた長期に渡る情熱的な創作姿勢には、大変敬服している。

●地球語… マクファーランド・佳子氏による。以下、ノシロ語と同じ感想。

●ロジバン… 述語論理を用いた工学言語、哲学的言語。自我の變化が文法概念にない点は別にして、岩崎式日本語にもやや似ている。

◆ ← 以下、海外の人工言語関連サイト

●Language Creation Society (LCS) : 人工言語 (コンラング) 団体の LCS。

●The Conlang Mailing List : LCS のメーリングリスト。

●The Conlanger's Library : コンラングのライブラリ。

●Conlang Wikia : コンラング・ウィキア。

●架空世界創作サイト

●想像地図研究所… 膨大な自作の想像地図の作者様のサイト。

第三編 三十歳〜三十九歳

寿羅穂里阿文明（岩崎式文明論）の考案

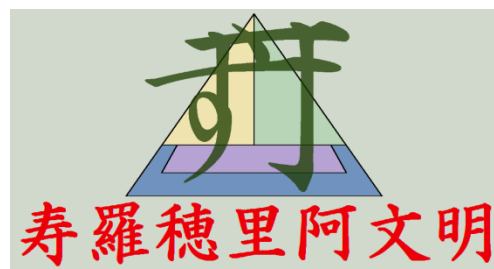
二〇一七年八月十一日 起筆

二〇一七年八月十二日 公開

二〇一七年九月三十日 最終更新

寿羅穂里阿文明（岩崎式文明論）は、このサイトの多くの（とりわけ以下に挙げた）特設サイトの内容を構成要素とする文明創作の試みです。

創作と言っても、非常に難解な学術的思考・学術概念が基盤になっており、現代の日本社会や世界情勢に対する私（岩崎）自身や共作者（精神障害者や巫女の方々）の批判意識も強く反映されています。様々な哲学的問題や社会問題を打關するにあたり、実用可能な文明論として構築することを目指しています。この仮想文明の中で、人々は言語（岩崎式日本語）を話したり、神道（寿羅穂里阿神道）を信仰したりしているという設定になっています。



文明の概要

現在、この仮想文明の多くの要素は神道・仏教研究でもご協力いただいている岡山県の斎の巫女（いつきのみこ）の皆様が創作して下さっています。寿羅穂里阿神道という巫女神道が文明の根幹にあるという創作です。

◆日本史と寿羅穂里阿文明との関係

◆バーチャル巫女神道（寿羅穂里阿神道）創作ノート

◆寿羅穂里阿文明・神道の歴代陰齋王の一覧

言語学・言語体系考案（岩崎式言語体系）



岩崎式
言語体系

現実の岩崎の活動およびこの仮想文明の最大の思想的基盤であり、
仮想文明の人々の母語として機能している設定です。

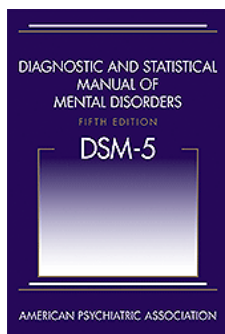
岩崎式言語体系ペディア（寿羅穂里阿文明の用語・概念も掲載）

ISReLangs-pedia



岩崎式言語体系
ペディア
(フリー百科事典)

精神病理学・精神疾患の研究



巫女の皆様が文明創作を主に担って下さるようになる前は、精神
障害・神経症性障害などをお持ちの女性の皆様が主な担い手でいら
っしゃいました。現代日本社会においてご自身たちが受けた暴行・
虐待・パワハラなどが無い、しかも、加害者に分かりにくい秘密言
語である岩崎式日本語を話す人々が生きる、理想の架空世界を創作
するというのが最初の目的だったためです。

現在でも、現実に現代日本社会に蔓延する心の闇の傾向や、日本史上の人々の心の動き、現在と過去の文化・文明形態の良し悪し双方の面などを、この仮想文明に反映させています。

また、巫女のいわゆる神懸り神事の際の変性意識状態は、しばしば現代精神病理学上の転換性障害、身体化障害、憑依障害、解離性障害に近いものとされますが、明らかな精神障害との共通点と相違点の双方を、巫女の皆様、精神障害の女性の皆様、私の間で議論し、文明創作にも取り入れています。

神道・仏教研究

神道・仏教研究

前述の通り、仮想文明の神道も、現実に巫女神道を継承されている齋の巫女（いつきのみこ）の方々が中心となり、岩崎式日本語の難解な概念を取り入れて構築されています。

和歌・古典

『新純星余情和歌集』

仮想文明の中でも、多くの和歌が詠まれ古典が生まれていると設定しており、現実の岩崎の私家集『新純星余情和歌集』も仮想的にその古典の一つとして組み込んでいます。

郷土（岡山県）研究

大日本帝国陸軍
岡山歩兵第十連隊・
岡山近衛兵将校子孫会

寿羅穂里阿文明の大きな特徴として、現実の巫女の方々（岡山県在住）と岩崎（岡山県出身、東京都在住）が創作した巫女神道が挙げられますが、これらの巫女の方々のお家（神道・社家）や岩崎の家系（近衛兵・陸軍将校、教育者、曹洞宗）と戦争との現実の関わりを中心に、郷土岡山県について研究しており、仮想文明にも取り入れています。

郷土（岡山県）研究

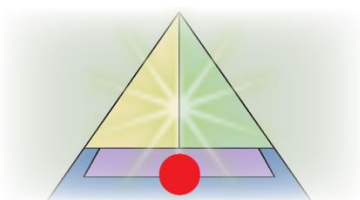
大日本帝国陸軍岡山歩兵第十連隊・岡山近衛兵将校子孫会（岡将会）

未来年表



寿羅穂里阿文明は、基本的に過去の歴史の創作がメインですが、この未来年表は文字通り未来の創作です。元々は、岩崎と、岩崎人間学研究会の皆様や知人の自閉症者やサヴァン症候群の皆様とともに作成していた年表ですが、仮想文明内の人々の未来予想としても位置付けています。

人間学・哲学全般



私は、自分自身の知覚研究、言語考案、文明創作、神道・仏教研究、和歌、郷土研究などのあらゆる学術的行動を、総合哲学、いわば「人間学」であると考えているため、あえてこのページを設けています。このページから、特に皆様にご協力いただいている分野の特設サイトにリンクしています。

岩崎式日本語特設サイト（英語版含む）の多くのページ本文

関根ひかり、岩崎純一

二〇一六年八月二十一日 起筆

二〇一六年八月二十七日 公開

二〇一七年六月八日 更新

二〇一八年八月六日 最終更新

岩崎式日本語特設サイト（英語版含む）

二名の著作者が著作権を分有（デザイン原案及び関根ひかりのプロフィールは関根ひかりが、関根ひかりのプロフィールページを除く。ページ本文は岩崎が権利を保持）

著作者及び著作権者への問い合わせが必要